

近年、頻繁に起こる災害ですが実際に避難所に避難したことがあるという方は少ないのではないのでしょうか。そこで今回僕たちは避難時の注意点、危険な場所について多くの方に知っていただきたいと思い、調べました。

○避難時の注意点

1 家を出る前

- ・ 隣人の安全確認
- ・ 家を出るときにブレーカーを落とす
(電気が復旧したときに火災が起きないように)
- ・ 避難時は徒歩が基本。けがや事故に遭わないよう注意
- ・ 服装は長そで、長ズボン、履きなれた靴で、手には手袋をする



2 避難所に行くとき

危険な場所／もの

- ・ ブロック塀・川・崖の近く
- ・ 垂れ下がった電線 (感電の恐れがある)
- ・ ガラス・瓦・看板・照明など落下物
- ・ 傾いた建物・石塀・自動販売機等 (倒壊のおそれがある)



注意すること

- ・ 災害の種類によって避難場所が異なる場合がある
- ・ 周辺で火災が起きている場合、火災の風上へ避難する

○避難時に最低限必要なもの

- ・ 水 (1日1人3L) ・ 食料 (缶詰) ・ 薬 ・ 救急用品
- ・ 情報収集ツール: ラジオ (バッテリー) ・ 充電器
- ・ マスク (布)



○避難所の調べ方

京都市情報館 (ホームページ)



サイト内検索 (避難所・広域避難所・避難所拠点マップ)



避難所マップ

(避難所、広域避難所、避難所拠点一覧→避難所一覧 (PDF))



自主防災会名

(自分の住んでいる地域) の横に書いてある施設名を見る



○まとめ

- ・ 時と場合によって避難する場所は変わる
- ・ 被災時、すぐに避難所に向かわず、隣人の安全確認と二次災害が起きないように確認をする
- ・ 確認、注意、準備を怠らない